

環境ツーリズム学部

①は14:20～15:00 ②は15:20～16:00

【環境分野】

タイトル	担当教員	詳細	日程
ツキノワグマの山仕事	高橋 一秋	「ツキノワグマ=害獣」というイメージかもしれませんが、ところが、生態学というレンズでツキノワグマを見てみると、益獣とも思える役割を担っていることが分かってきました。模擬授業では、クマの知られざる山仕事を紹介します。	7/21①
淡水魚から見た里山の姿	満尾 世志人	里山は人と自然が重なり合って作られる環境であり、その様子は私たちの社会の変化にともなって刻々と変化しています。本講義では魚の視点から里山の様子や私たちとの関わりについて概観していきます。	8/25②

【観光分野】

タイトル	担当教員	詳細	日程
地域住民主体で進める観光まちづくり	松下 重雄	地域住民が主体となって、地域資源の発掘・活用によるまちづくりをとおして成立する持続可能な観光について考えます。地域の暮らしそのものが観光対象となることを、ゼミ活動などの具体的な事例を通じて紹介します	7/21②
地方鉄道から地域の交通を考える	古平 浩	今日は、少子高齢化・過疎化・モータリゼーションの進展という社会状況下であり、公共交通にとって不利な条件となっています。そこでこの模擬授業では、ローカル線問題に着目して、考えてみたいと思います。	8/25①

【地域づくり分野】

タイトル	担当教員	詳細	日程
伝統野菜を活用したまちづくり	古田 睦美	長野県は野菜の宝庫ですが、とりわけ伝統野菜の種類は全国で最も多く、観光資源でもあります。この授業では、伝統野菜の魅力から入り、地域資源を生かした地域振興の面白さや可能性を考えていきます。	7/21①